

自民党沖縄第2選挙区支部長・衆議院議員 ミヤザキまさひさの国会レポート

第2選挙区は、浦添市・宜野湾市・西原町・中城村・北中城村・北谷町・嘉手納町・読谷村です。



実績を
積み重ねた

3期8年間!

新型コロナウイルスの影響で人の移動が大きく制約され、その結果、観光業を主要産業とする沖縄経済は大きな影響を受け、お困りの方から多くの声が届いています。

こうした声を受け止め、その対策を実現できるのが与党自民党の国会議員です。

コロナの影響はもう少し続くと思いますが、お困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。



▲沖縄の事業者も対象となるか政府に質問

でたいうな産業大蔵大臣から、「答弁を」といふた。私は、平成24年の初当選以来3期8年間、皆様の声を政策に実現できるよう全力で駆け抜けて参りました。



▲河野大臣へワクチン確保を強く要請

コロナの感染拡大を防ぐにはワクチン接種を加速化させる事が必不可少。中川京貴県連会長、自民党国會議員とともに沖縄の実情を訴え、ワクチン確保を強く要請しました。

河野太郎ワクチン担当大臣へ
ワクチン確保を直談判

コロナ禍で真っ必要なのは
県民の一工ズを受け止め
実現する議員だ!!

雇用調整助成金の申請の加速を後押しするため、申請する社会保険労務士の不正受給の際の連帯責任を解除するよう厚労省に要請。この連帯責任が足かせになり、社労士は、これまで付き合いのなかった会社の申請書の作成に及び腰で、その結果、雇調金の申請は進んでいませんでした。県内の社労士の友人から、この相談を受け、当時の加藤勝信厚生労働大臣に直接交渉。その結果、特別的に解除が認められ、雇調金の申請も円滑に進むようになりました。

特例解除は全国紙でも報道されました。



▲玉城デニー知事に目録を贈呈

雇調金 中小の申請後押し
社労士の連帯責任解除

沖縄自動車道の特別割引の期間延長を
国土交通省に要請するとともに、衆議院の予算委員会でもその必要性を訴えたところ、政府もその必要性を認め、期間の延長が実現しました。

▲特例措置延長を政府に訴える
▲日本経済新聞 令和2年4月30日

やはり!
実績

防音工事の補助の対象外でした。こうした状況を何とかして改善した防衛大臣に直談判等するとともに、地元の認可外保育園を視察していだき、実情を訴え続けました。その結果、認可外保育園への防音工事の補助を初めて実現することができました！



▲認可外保育園への補助を小野寺防衛大臣に訴える。